

令和2年6月16日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しています。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しています。

この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の  
問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究課題名	認知症診断・治療法の開発
研究責任者 所属・氏名	大阪精神医療センター こころの科学リサーチセンター 診断・治療創生部門 T1-2 認知症ユニット ユニットリーダー 武田 朱公
研究概要	<p>本研究では、認知症やその関連疾患を簡便かつ正確に診断するためのバイオマーカー開発を行います。視線などの生体情報を利用したデジタルバイオマーカーと、血液検体などを利用した生体液バイオマーカーの開発を行い、またこれらを統合することでより正確に認知症関連疾患の評価や診断を行うシステムの開発を目指します。</p> <p>現状、認知機能障害の評価や認知症の診断には、問診形式の認知機能テストや、脳CTやMRIなどの画像検査を行うことが必要とされます。これらの検査法は、時間やコストがかかり、検査を受ける方の心理的・肉体的・経済的負担が大きいことが課題となっていました。これを解決するための新しい方法として、生体情報の解析(アイトラッキング法による視線解析など)や血液成分の分析(血液バイオマーカー)など、検査を受ける方にとってより負担の少ない方法で、簡便かつ正確に認知機能障害や認知症の診断を行う手法を開発します。</p> <p>外来通院および入院中の方や、地域住民の方の中から、認知機能が健常な方、軽度の認知機能障害がある方、認知症の方、気分障害(うつ病など)の方等を対象に、従来の問診形式の認知機能検査と、アイトラッキング式認知機能検査、血液検査を受けて頂き、その結果を分析します。新規血液バイオマーカーの測定を行い、その有用性を検証する他、将来の認知症診断・治療法開発に資するバイオバンクの構築を行います。</p>

研究協力者	令和2年7月1日から令和8年3月31日の間、外来通院および入院中の方、地域住民の方の中から、認知機能が健常な方、軽度の認知機能障害がある方、認知症の方、気分障害（うつ病など）の方等を対象に研究内容の説明を行い、同意を得られた者を研究協力者とします。
研究実施期間	令和2年6月16日から令和8年3月31日まで
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究協力者等が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究協力者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。以下の問い合わせ先にご連絡ください。
個人情報の保護の方法	検査データは全てこころの科学リサーチセンターの鍵のかかる保管庫で、研究責任者の責任のもと管理、連結可能匿名化、匿名化されたID番号のもと、データ内容のみを電子ファイルとして管理します。またID番号と連結表は別の施設できる場所に保管します。
個人情報の開示に係る手続き	下記、問合せ先に連絡ください。
<u>問合せ先</u>	大阪精神医療センター こころの科学リサーチセンター 診断・治療創生部門 T1-2 認知症ユニット ユニットリーダー 武田 朱公 所在地：大阪府枚方市宮之阪3丁目16-21 電話番号：072-847-3261